

「即興昔話と20世紀少年と命の授業とぐーたらーらとすーだららー」の関係

みなさん、こんにちは。いつも安全作業ありがとうございます。

命のかかった、真剣な作業の中にも、どこか冷静でリラックスしていて、周りの仲間がよく見えている自分があることが、安全においては最も大切なことだと、常日頃から感じております。

先日、小学2年生の娘に、昔話を読み聞かせしました。絵本が手元になかったので、即興で物語を作って、なるべく擬音をたくさん入れながら、語尾にお爺さんの余韻を漂わせながら、ゆっくりと語りました。

どんな話かというと、「右のほっぺにコブがついたお爺さんが、山に芝刈りに行って、一休みしておにぎりを食べていたところ、手元がすべって、おにぎりがコロコロスッテン♪スッテンテン♪で穴の中に入ってしまう、それを見ていた悪いポンポコ狸が横取りしようと先回りして、穴に入るのですが、そこが鬼の宴会場でドヒャーとなって、あわれポンポコ狸はタヌキ汁にされてしまい、何も知らないお爺さんは、変な踊りを踊ってしまっ、鬼が怒って「そんな、見たくないわ〜!!」と言って、お爺さんのほっぺのコブをブンブン振り回して、お爺さんは飛んで家に帰されました。するとお爺さんの右のほっぺのコブが取れていてめでたしめでたし。」という即興の昔話だったのですが(笑)、娘は意外や意外、ランランと瞳を輝かせて、話を聞いてくれました。

ではなぜ、即興昔話をしたかというと、実は映画「20世紀少年 最終章」を観て、感じる場所があったからです。

この映画は学校の先生方や、教育委員会の方たちが、何十年もかかって成し遂げられなかった、「いじめに対する教訓」というものを、子供たちの意識の深いところに、船のイカリを沈めるように落とし込んだ傑作ではないかと思っています。教育委員会主催で、町の公民館とかで、最終章だけでも上映していくべきではないかと感じます。

と、同時に、大人たちにとっても問題提起を投げかけています。過去に目をつむってやり過ごしてきたこと、誰かを犠牲にして勝ち進んできたこと、子供を犠牲にして仕事に熱中してきたこと、そんな過去の清算、やり直し、生き直し、大人である自分の中の子供の部分の育て直しを迫ってくる映画です。

そのことを痛感して、少し時間があつたので、娘に即興の昔話をしてみたんです。すると娘は本当に嬉しそうな笑顔で自分のヘタクソな話を聞いてくれました。仕事や安全のことで真剣になって、頭が一杯の父親ではなく、生身のぐーたらーら、すーだららーの本当の父親がそこにいたと、本能的に感じたのだと思います。

9月27日に命のバトンタッチを主催されている鈴木中人さんの「広げよう！いのちの授業」第5回大会IN愛知に参加してまいります。またしてもヘタクソな司会をご披露させていただく予定です。

先日、「がん向き合って」という本を読みました。今回の講演者の高橋美佐子さんの旦那さんが書かれた癌との壮絶な戦いの本で、そこから少し抜粋します。

「退院は六月十八日、雨上がりの昼だった。病院から一歩外へ出ると、雨を吸った葉っぱたちの濃い緑色が目に入った。盛んに水分を発散しているのだろう。濃密な植物のにおいがする。いのちのにおいだった。」

どうでしょうか？この文章。普通、我々が病院に薬をもらいに行くだけだったら、決して気づくことのない風景、匂い、温度、わずかなもの音、肌で感じる湿気、植物の息吹、そのようなものを感じ、大切な日常として味わっている感じが伝わってきます。癌との闘いで得た、人生の宝物といえるのではないのでしょうか？この会に関わらせて頂くことで、少しずつ日々の生活を大切にできるようになってきました。ありがたいことです。

では最後に、20世紀少年のテーマ曲を紹介させていただきます。唐沢寿明さんが唄ってます。

日常の風景がよく見えている、本音等身大なヒーロー役です。そのほうが、仲間が船に乗り遅れないからだと思っています。

未来のリーダー・革命家像です。

日が暮れて何処からか カレーの匂いがしてる ♪ どれだけ歩いたら 家にたどり着けるかな ♪ ♪
僕のお気に入りの肉屋のコロッケは ♪ ♪ ♪ ♪ いつも通りの味で 待っててくれるかな？ ♪ ♪
地球の上に夜が来る 僕は今 家路を急ぐ ♪ ♪ ♪
~~~~~  
ぐーたらーらー      ♪ ♪ ♪      すーだららー      ♪ ♪ ♪      ぐーたらーらー      ♪ ♪ ♪      すーだららー      ♪ ♪ ♪  
(ともだち封印の心優しきおまじないの繰り返し)

映画「20世紀少年 最終章」だけでも、是非観てみてください。

感謝！ 羽原篤史 



9/27(日)に「広げよう 命の授業」第5回大会IN愛知が開催されます。  
メインの公演は、なんと、相田みつを美術館館長の相田一人さんです。  
それから、あの奇跡の杉ちゃんも登場します。  
今回はバックバンドも豪華で、最高のステージになると思います。  
みんなでサプライズした「LOVE SONG ありがとう」も歌ってもらえます。  
まだ、若干チケットありますので、興味のある人は申し出てください。  
私の下手な司会も楽しめます(笑)



「広げよう！いのちの授業」第5回大会IN愛知

# 私の「いのちのバトン」

みんな、自分に託された「いのちのバトン」をもっています。  
涙とありがとうの中でみつけた「いのちのバトン」を語り合い、歌いましょう！  
あなたと、大切な人のために。

## I部 いのちをみつめる3人が語り歌う

(12:20～)



いのちの書き手

高橋 義佐子さん

朝日新聞東京本社生活部キャップ。37年がんを克服された身体障害者と結婚。夫は3年間で二度の再発を繰り返すが、妻として闘病を支えしつづける経験に基く。映画テーマは、いのちをキーワードに、女優、作家、障害者福祉、女性映画など多岐に渡る。大著書「がんと向き合って」



いのちの語り手

鈴木 中人さん

長女の小児がん闘病を機に、小児がんの支援・いのちの授業などに取組む。いのちの授業には、全国で数万人が参加。いのちの書き・読者の時、僕っことを育む、自分が変わるを体験。いのちをバトンタッチする会代表 執筆「日本の知識人」、「いのちのバトン」



いのちの歌い手

杉浦 貴之さん

日本テレビ「誰も知らない泣ける歌」出演。20歳にして重慶がん、余命宣告。すでに4年が経過し、闘病で夢中な人生を平に入れた。新たな自分に生まれ変わるメッセンジャーとして活動中。今のメッセンジャー「メッセンジャー」編集長。歌手CD「Life is Strong」



## II部 父 相田みつを を語る

(14:20～)

◇講師＝ 相田 一人さん

相田みつを美術館館長。昭和26年栃木県足利市生まれ。

相田みつをの長男。

出版社勤務を経て、平成9年、東京銀座に相田みつを美術館を開館。「本気」「いのち」「ふんの花を」(文化出版局)、「いまから ここから」(ダイヤモンド社)などの講演、数冊に携わる。著書に「父 相田みつを」「書 相田みつを」(文化出版局)がある。平成19年11月、東京国際フォーラムに新美術館をオープン。

- ◇日 時 ＝ 09年9月27日(日) 開演12:20～終了18:00 (開場12:00)
- ◇場 所 ＝ 東進ホール・丸の内(名古屋市中区 地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」1号出口 徒歩1分)
- ◇入場料 ＝ 小・中・高校生 500円 一般 前売り 2500円、当日 3000円 (定員400名)
- ◇申 込 ＝ 裏面の購入方法により事前購入下さい (満席時の当日券はありません。当会HP参照)
- ◇後 援 ＝ 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、日本を美しくする会、愛知県倫理法人会、21世紀クラブ、がんの子供を守る会東海支部、
- ◇主 催 ＝ NPO法人 いのちをバトンタッチする会 (当会HP <http://www7.nabline.jp/~inochi-b/>)  
〒460-0003 名古屋市中村区名駅西2-7-2 東海医療科学専門学校内 電話・FAX 052-581-8686

### 『入場チケットの事前購入方法』 (申込先着順。前売り満席時の当日券はありません)

◇次の2つの方法で、チケットを事前にご購入下さい

#### A: 世話人より直接購入

- ①チケット販売をお願いしている世話人が、チケットをご紹介します。
- ②世話人より、チケット代金と引き換えにチケットを直接ご購入下さい。

#### B: 事務局に申込み購入 ... 申込先 郵便振替口座 00880-2-85254 いのちをバトンタッチする会

- ①「参加申込書」を事務局にFAX下さい。 ②チケット代金をお振込み下さい
- ③事務局にて、入金確認後、チケットを代表申込書に送付致します。(送付後の代金の返金はご容赦下さい)

事務局行 FAX 052-581-8686

「広げよう！いのちの授業」第5回大会券 事前購入申込書

|      |                                                                                                                                        |           |  |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|--|
| 区 分  | <input type="checkbox"/> 世話人に○をご記入下さい <input type="checkbox"/> 個人直接購入 <input type="checkbox"/> 世話(名称)                                  |           |  |
| 代表者  | ご氏名 (ふりがな) _____                                                                                                                       |           |  |
| 申込者  | ご住所 〒 _____                                                                                                                            |           |  |
|      | 電話 _____                                                                                                                               | FAX _____ |  |
|      | Eメール _____                                                                                                                             |           |  |
| チケット | 数量 _____ 円                                                                                                                             |           |  |
| 代金   | <input type="checkbox"/> 高学年以下 名 = 500円 = 円 <input type="checkbox"/> 一般就労者 名 = 2500円 = 円 <input type="checkbox"/> 高学奨励会員 名 = 1500円 = 円 |           |  |